

第12回バレーボール学会総会報告

日 時：2007年3月4日(日), 12時30分～13時00分
 場 所：大東文化大学 9号館4F9403教室
 議 長：島津大宣・鈴木淳平

2006年度 事業報告

1. 第12回大会の開催

- 2007年3月3日, 4日 大東文化大学東松山キャンパス
- ・シンポジウムテーマ：「次世代バレーボール選手の育成」
 - ・フォーラム「ジュニア期におけるスポーツ障害の予防と治療」
 - ・「ジュニアの指導現場におけるチームのリスクマネジメント」
 - ・オンコートレクチャー「小学生のバレーボール指導」・一般研究発表(ポスター)・総会
 話題提供者・講師：大橋 二郎氏(フットボール学会会長), 川田 公仁氏(つくば国際大学)
 佐藤 政宏氏(株式会社クレーマージャパン) 森 浩寿氏(大東文化大学)
 - ・研究発表 11件

2. バレーボールミーティングの開催

第1回：2006年7月23日(日), 山梨大学 総合研究棟 Y1-5 教室および大学体育館, 参加者 134名
 テーマ「ボールゲームの指導法に共通点はあるのか?」
 大木 武氏(Jリーグヴァンフォーレ甲府監督)
 田中幹保氏(前全日本男子監督, Vリーグ堺ブレイザーズ副部長)

3. 機関誌「バレーボール研究」の発刊および発刊準備

2006年5月1日に8巻1号を発刊 実践論文1件, 研究資料2件
 2007年5月 9巻1号の発刊にむけて現在準備中

4. 学会会報(ニュースレター)の発行

1回発行, NO13:2006年10月1日

5. バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用

バレーボール学会ホームページ上で公開

6. 調査研究補助

宮内一三氏(京都橘大学)「一貫指導に関する指導現場の意識調査」(期間延長)
 野口京子氏(信州大学)「雪上バレーボール普及の可能性について」

7. 会員名簿の発行

個人情報保護法に基づき, 開示情報を確認・調整, 氏名と所属のみの名簿を2006年度機関誌掲載

8. 諸会議の開催

主要役員会

第1回：2006年4月13日 早稲田大学 楠亭

理事会

- 第1回：2006年3月5日 慶応大学
 第2回：2006年7月23日 山梨大学総合研究棟会議室
 第3回：2006年11月3日 学習院大学北1号館1F, スポーツ健康科学センター会議室
 第4回：2007年1月28日 学習院大学北1号館1F, スポーツ健康科学センター会議室
 第5回：2007年3月3日 大東文化大学東松山キャンパス
 第12回総会：2007年3月4日 大東文化大学東松山キャンパス

9. その他諸事業の実施

- ・学会ホームページの運用と整備
 : <http://www.jsvr.org/>
- ・役員用メーリングリストの運用
- ・会員研究用メーリングリストの運用
- ・用語検討WGの活動
- ・バレーボールマガジン「心技体知」への連載協力
- ・関連学会との連携事業

2006年度 会計中間報告

1. 収入の部

(円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会費	1,500,000	1,703,000	@5,000×304名分, 過年度分@5000×36名分, 次年度分@5000×2名分, 購読会員@3000×1名分
大会余剰金	0	197,362	第1回バレーボール ミーティング:197,362
広告費	200,000	0	
繰越金	2,602,941	2,602,941	2005年度より繰り越し
雑収入	1,000	30,074	預金利息・機関誌頒布
その他	0	15,875	編集委員会返還金
合計	4,303,941	4,549,252	

2. 支出の部

(円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会議費	50,000	6,450	
事務費	50,000	32,942	文房具・振込手数料
通信費	200,000	111,020	
大会補助費	300,000	300,000	第1回バレーボール ミーティング:100,000 第12回研究大会: 200,000
印刷費	100,000	131,880	ニュースレター・封筒
機関誌発行費	550,000	332,300	「バレーボール研究8 巻1号」発行
委員会経費	200,000	65,012	総務 65,012
調査研究費	200,000	100,000	調査研究補助1件
Web運営費	50,000	0	学会サーバーの維持, 独自ドメイン管理費
予備費	100,000	3,045	用語検討WG会議費等
次年度繰越金	2,503,941	3,466,603	
合計	4,303,941	4,549,252	

以上御報告申し上げます。

2007年3月4日

バレーボール学会

総務委員会

委員長 田中博史 印略

証拠書類等を監査の結果、以上の報告に相違ないことを御報告いたします。

2007年3月4日

バレーボール学会

監事 高橋和之 印略

森田昭子 印略

総会議案

1) 2007年度事業計画

1. 第13回研究大会の開催

日時:2008年3月22日(土),23日(日)

場所:つくばカピオ

2. 研究集会(バレーボールミーティング)の開催

2007年7月22日(日)

場所:駒澤大学

3. 機関誌(バレーボール研究:Journal of Volleyball Sciences:JVS)

第9巻の発刊と第10巻の発刊準備

4. 学会会報(ニュースレター)14号の発行

5. バレーボール用語の整理・検討

6. バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用

7. 会員名簿の発行(隔年発行)

8. 調査研究補助

9. JSVRサーバーの運用とWeb管理

10. 諸会議の開催

11. その他諸事業の実施

2) 2007年度予算

1. 収入の部

(円)

項目	金額	摘要
会費	1,500,000	@5,000×300名分(概数)
広告費	200,000	機関誌広告料
大会余剰金	0	
繰越金	3,466,603	2005年度より繰り越し
雑収入	1,000	預金利息・機関誌頒布
合計	5,167,603	

2. 支出の部

(円)

項目	金額	摘要
会議費	300,000	諸会議経費・理事会主要役員 会交通費補助
事務費	100,000	会費銀行振替関連経費,振込手 数料,事務用品,web運営費等
通信費	200,000	郵送費.宅急便代等
大会補助費	300,000	大会,バレーボールミーテ ィング等の開催経費(大会 200,000・バレーボールミー ティング100,000)
印刷費	150,000	ニュースレター・学会封筒・ 資料等の印刷・名簿
機関誌発行費	550,000	「バレーボール研究9巻1号」 発行
委員会経費	350,000	総務,渉外:各50,000,編集 100,000,企画150,000

調査研究費	200,000	調査研究補助費
予備費	100,000	
次年度繰越金	2,917,603	
合計	5,167,603	

2007年度 調査研究補助金

石垣尚男氏（愛知工業大学）「バレーボールにおけるビジュアルスキルの研究」に調査研究補助金を支給することが決定された。

バレーボール用語の検討について

ワーキンググループで検討中であるが、会員に協力が依頼された。ワールドカップ前には成果を示す意向であることが報告された。